

放課後等デイサービス評価表（保護者）（2025 年度）

～ 集計結果、ご意見に対する回答 ～

ご意見や「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」が多くあった項目に関してのご説明です。

配布数 23、回答数 15、回答率 65.2% （※2024 年度 58.3%）

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0	0
	基準上のスペースは確保できております。ご利用者の特性に合わせ、他の子どもが遊んでいる様子を見聞きできる距離感で過ごせるように配慮しています。利用者が定員に満たしている時には少し狭さも感じられ、ご心配をおかけしております。感染対策や安全面にも注意し、子どもたちが安心して過ごせる環境設定をしていきます。				
	③ 事業所の施設等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1	0	0
一部の駐車場で坂があり車椅子の乗降にご不便をおかけしています。事業所の課題としています。					
適切な支援の提供	⑤ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	13	1	0	1
	「活動プログラム」は個々の子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて計画しています。「活動プログラム」は6ヶ月毎に評価し、新たな計画を作成して固定化しないように、少しずつ幅を広げたり新しい素材を取り入れたりして工夫しています。 保護者の方とご自宅でのお子さまの様子や興味を示しているものなどを共有しながら、よりよい活動プログラムを提供していきたいと思っております。				
保護者への説明	⑨ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0	0	3
	施設に苦情解決の仕組みがあります。受付した苦情は担当部署、施設管理者に報告されて、必要な対応を行っています。第三者委員もいるため施設職員に申し出にくいことは外部の方へ申し出することもできます。施設内に窓口の掲示をしています。相談者の同意が得られた内容は「おおぞら通信」に掲載し、再発防止に努めています。				
	⑪ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	3	0	2
放課後デイ独自で発信しているツールはありませんが、広報誌「おおぞら通信」やホームページ等で、施設全体の活動概要を発信しております。自己評価の結果は「聖隷三方原病院」のホームページから「聖隷おおぞら療育センター」→「施設概要」→「通所部門」→「児童発達支援センターひかりの子(放課後デイサービス)」の順番にアクセスしてください。そちらに「事業所の概要」や「事業所評価のアンケート結果」を開示しておりますのでご確認ください。					

非常時等の対応	⑬	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	0	0	2
	「緊急時マニュアル」「防犯マニュアル」「感染症対応マニュアル」を策定し、定期的に職員間でマニュアル内容の共有やマニュアルに沿った訓練を実施しています。保護者の方にご協力いただく部分は内容を抜粋し、年度始めの契約書と一緒に配布して説明しております。詳しく知りたい内容などありましたらお気軽にご相談ください。					
	⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	0	0	3
	児童福祉法及び施設の消防計画に基づいて、毎月1回、防災訓練を実施しています。詳細は「防災・防犯対策について」でご確認ください。					